

2012年人口動態統計及び 地域がん登録遡り調査結果

2012年がん登録情報

- ・がん死亡者数 2,549人
- ・がん罹患者数 5,609人
- ・遡り調査数 771人

平成28年11月29日
第2回がん対策推進協議会

地域がん登録における遡り調査とは

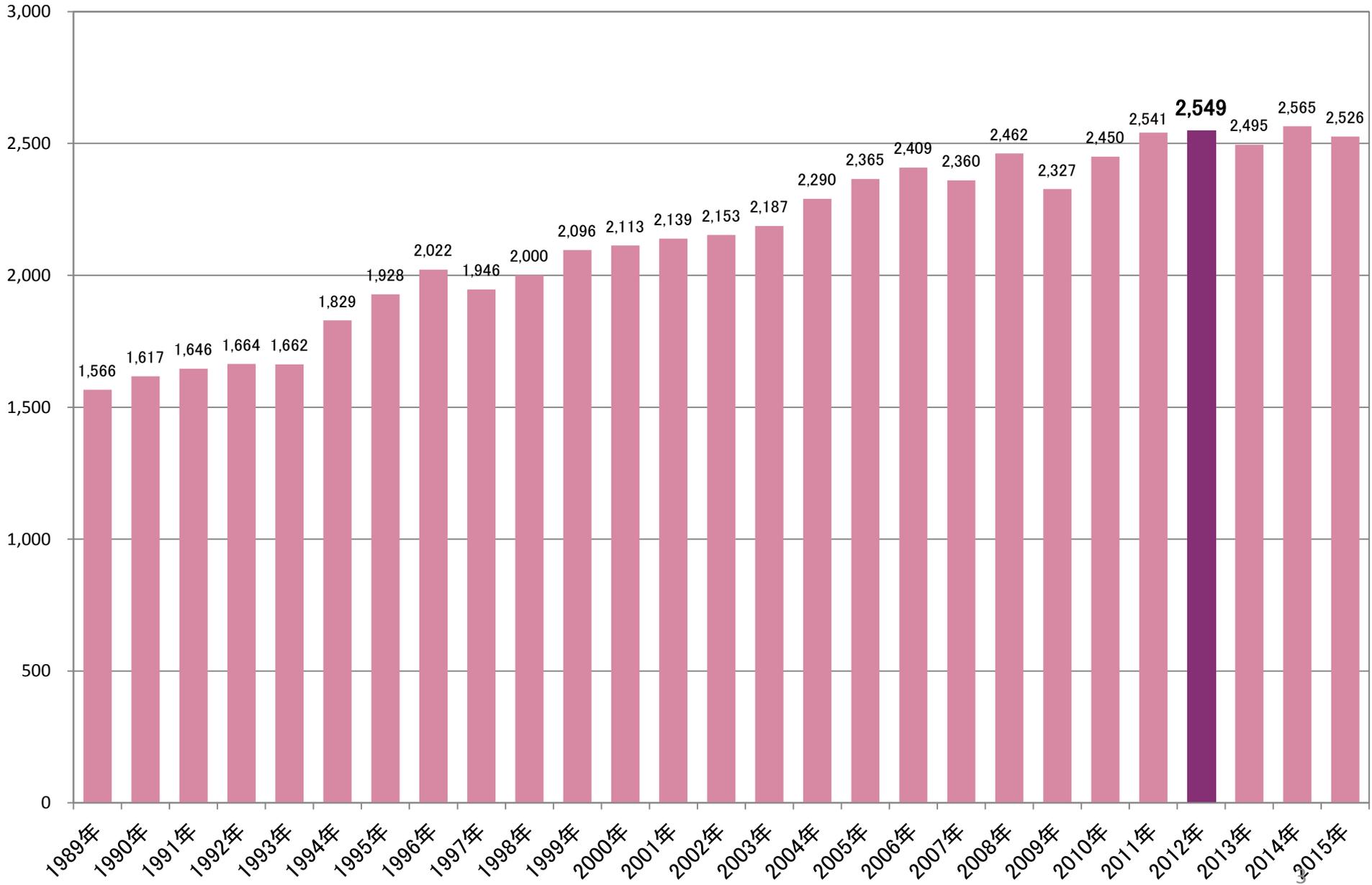
地域がん登録は、医療機関の届出票及び人口動態「死亡転写票」によるがん情報をもとに、一腫瘍一登録をする。

● 遡り調査の対象

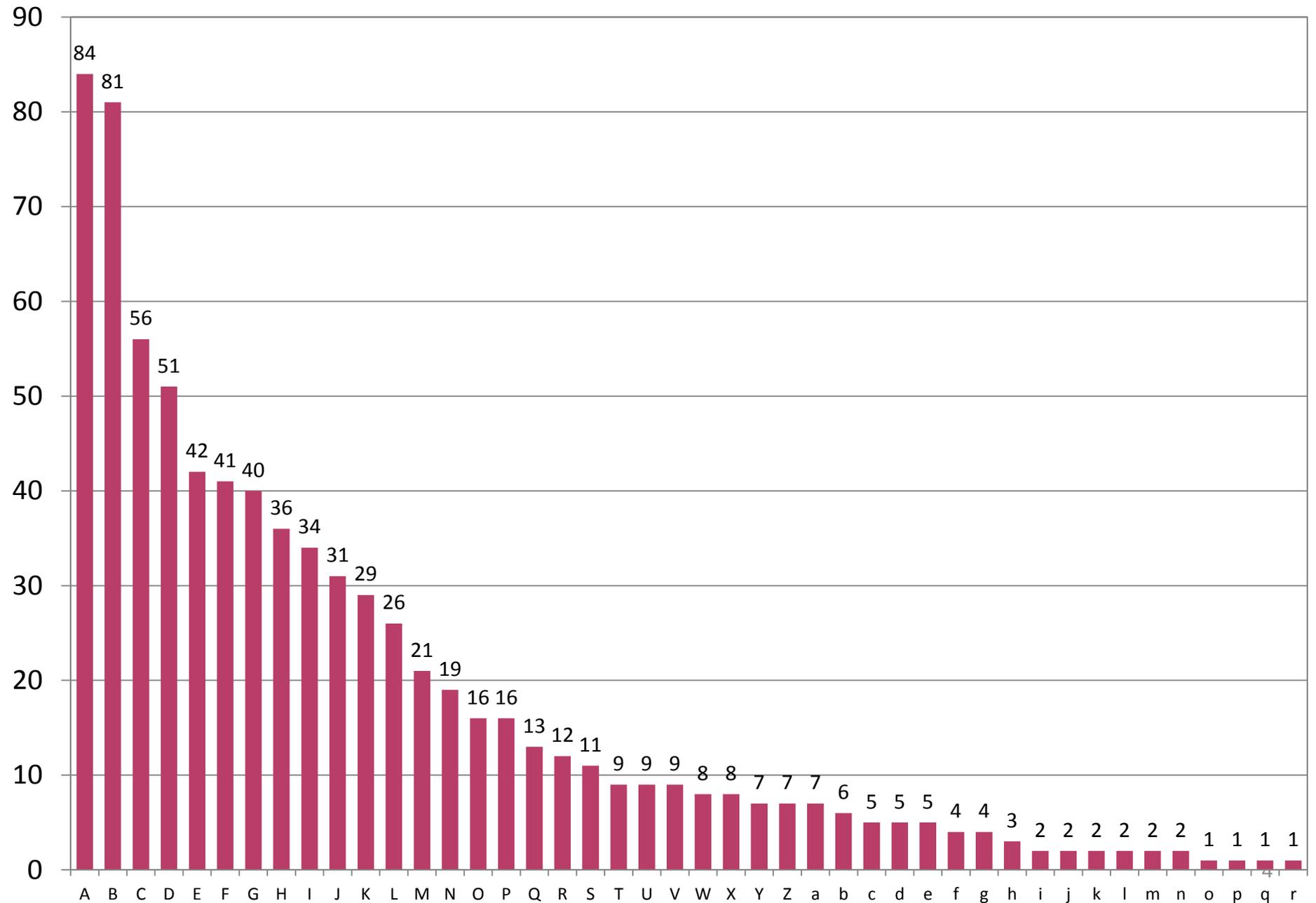
死亡転写票によるがん情報しかない者

目的:がんを原因として死亡した者のうち、患者登録されていない者について、死亡診断書を記載した医師の所属する病院へ届出票の提出を依頼することにより、がん登録の精度の向上を図る。

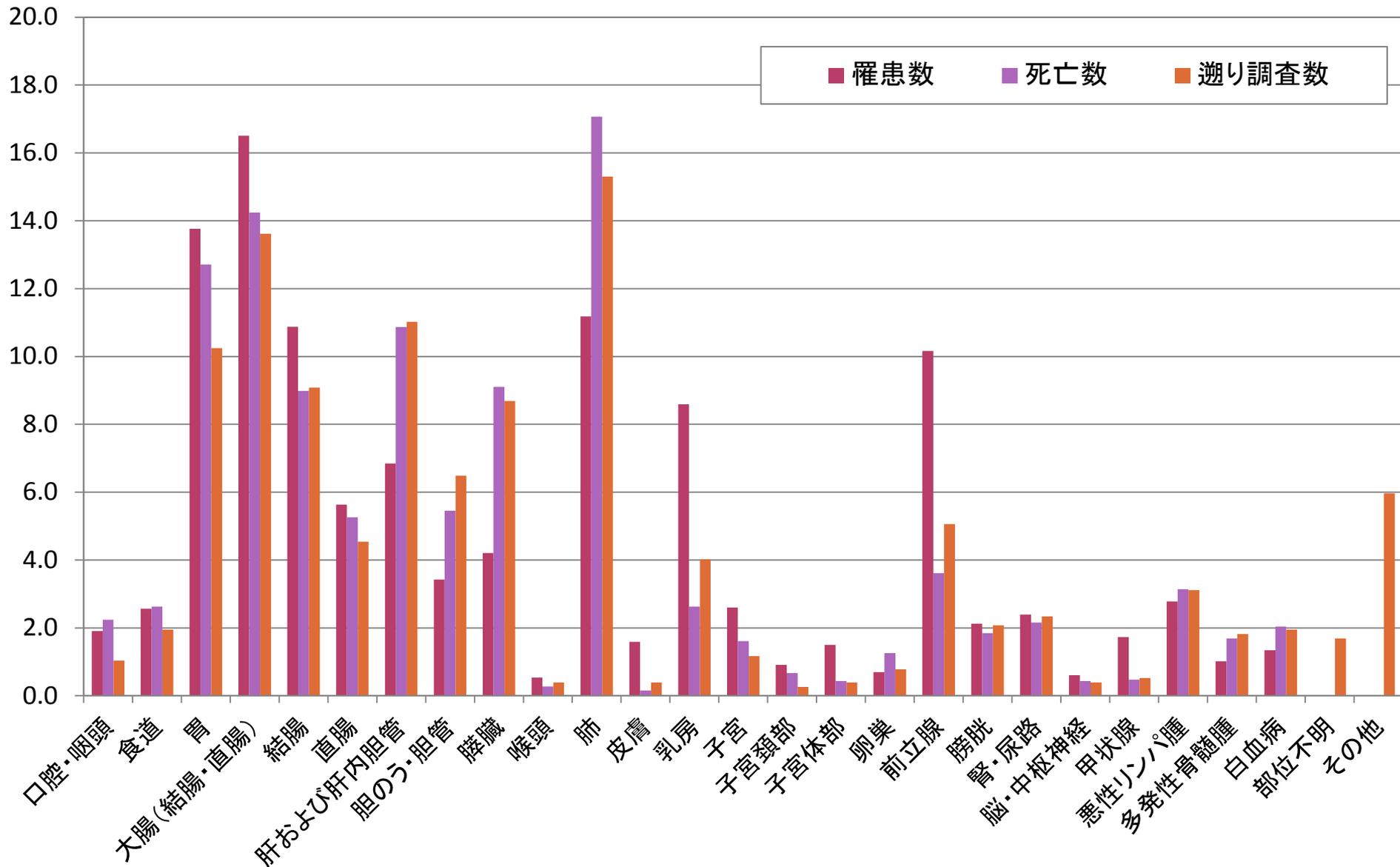
山梨県 がんによる死亡者年次推移



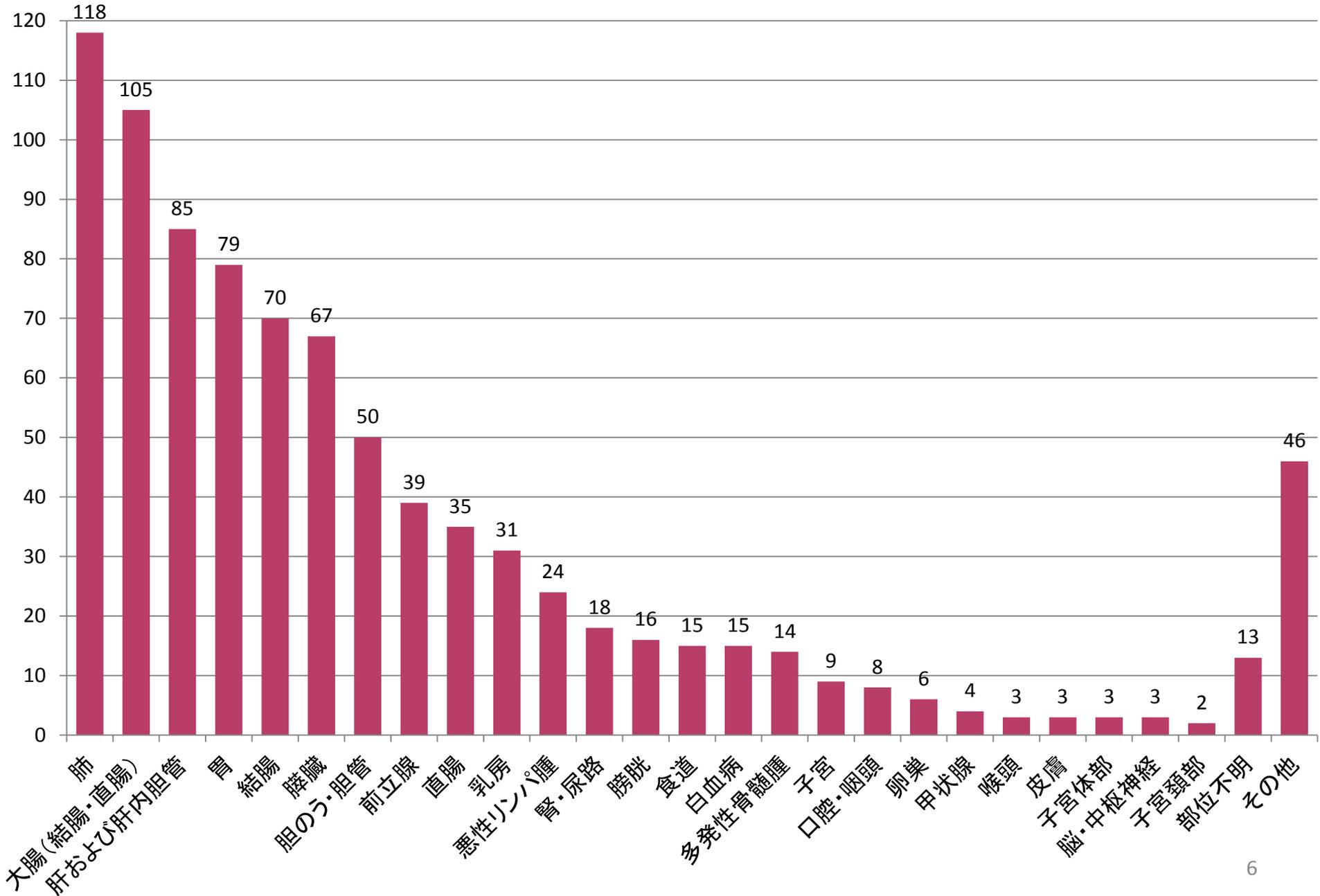
2012年医療機関別廻り調査結果



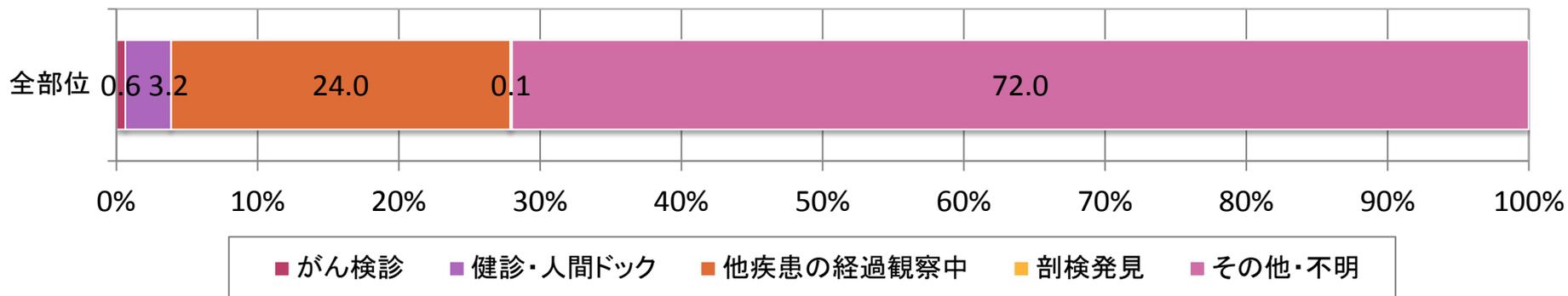
罹患数死亡数と遡り調査結果件数の割合比較



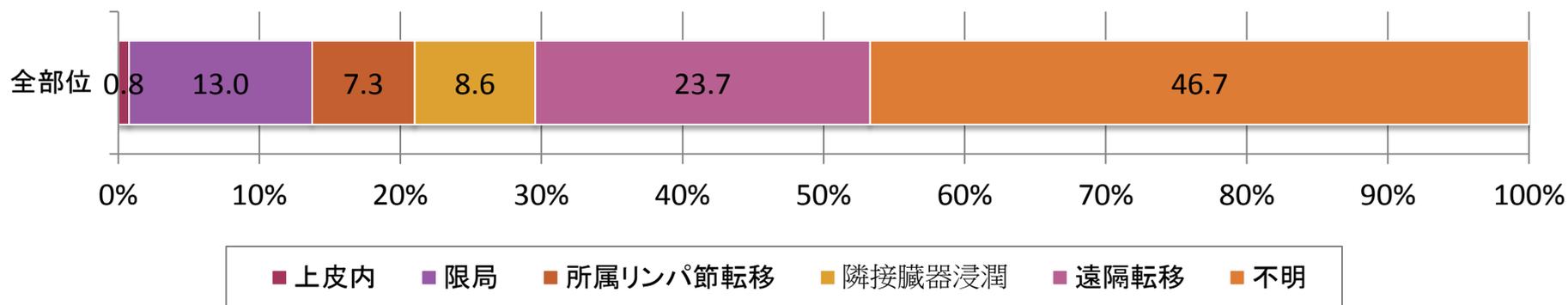
2012年 遡り調査結果部位別罹患件数



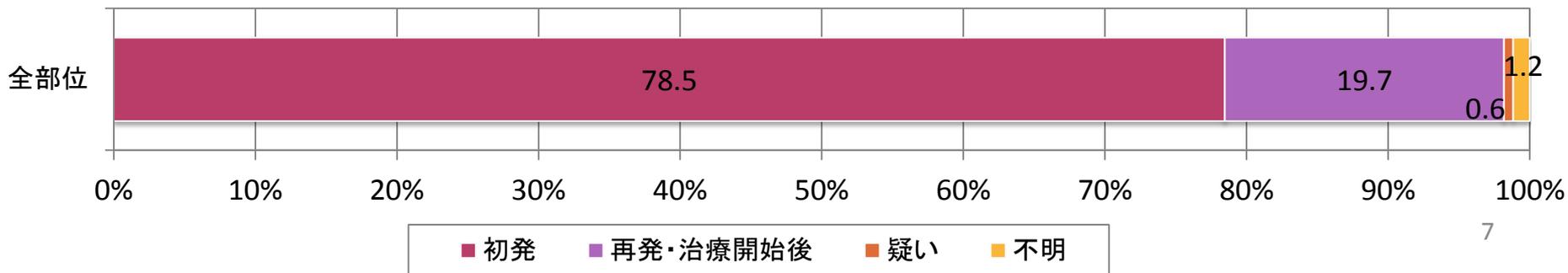
発見経緯割合



臨床進行度割合



診断(初発、再発・治療開始後等)割合



考えられる要因(遡り調査結果)と 今後の方向

- 発見経緯不明は7割、臨床進行度の不明5割、初めてがんと診断された方が8割弱であることから、受療状況不明の飛び込み受診の可能性が高い。
- 遡り調査の対象者は、がん検診や受診等これまで必要な対応がされていない方と推測されることから、がんの死亡率を減少させるためには、遡り調査の対象となる方を減らすがん予防対策が必要である。